

「支援型の人材育成」セミナー

「人材を管理する」経営から、「人材支援する」経営への転換 仕事を自分ごととしてとらえ、「主体的に動く人とチーム」をつくる

■革新力を持った中小企業にとっては大きなチャンス到来

人々の価値観の多様化や急速なデジタル技術の進化などを背景として、社会全体の「不確実性」が増大しています。先行き不透明な状況は、経営のさまざまな意思決定の場面において迷いを生じさせています。多くの中小企業の経営者が自社の舵取りに苦慮しています。しかし、不確実性をポジティブにとらえ、経営者が視点を転換することで、イノベーションの道筋を見つけ出しているのです。

イノベーションの創出には、仕事を自分ごととしてとらえ、「主体的に動く人とチームづくり」が欠かせません。ところが、「人材が採用できない」、「採用してもすぐに辞めてしまう」、「人材が育たない」という声が聞こえてきます。

■イノベーションに求められるのは「主体的に動く人とチーム」

当たり前のことですが、企業は年齢、性別、人種、経験、趣味嗜好などの異なる人たちで成り立っています。イノベーションのアイデアは、同じ発想と行動を求める「管理型の人材育成」からは生まれません。経営者の仕事は、多様な人材の持っている個性や能力を最大限に活かす環境と仕組みをつくることです。変化に適応した多様なアイデアを生み出すには、「管理型の人材育成」から「支援型の人材育成」への転換が求められています。

本セミナーでは、①管理から支援への経営転換、②ミッションの理解と共感、③成長支援ミーティング、④成果目標・行動目標・行動計画の組み立て……この4つを中心に「主体的に動く人とチームづくり」を解説します。

「支援型の人材育成」 セミナー

○月○日○

00:00～00:00(3時間)
(00:00～受付)

会場

■参加料 お一人さま 0,000円(税込)
※当日会場でお支払いください



ブランディングプロデューサー

櫻田 弘文氏 株式会社クエストリー 代表取締役

「ブランディングで中小企業と地域のいまを輝かせます」をミッションとする株式会社クエストリーを2003年に設立。

ブランドになることを目指す中小企業の情報のネットワーク「ブランディングクラブ」を主催し、これまで数多くの中小企業、地域、専門店、飲食店等のブランディングを支援している。

著書:『小さくても光り輝くブランド』(ディスカヴァー・トゥエンティワン:電子書籍)がある。

連載:『地域で光る小さな会社』(毎日新聞社:ビジネスサイト・経済プレミア)

第1部 スピーチ: 櫻田弘文氏(株式会社クエストリー 代表取締役)

中小企業の人材育成の問題点を整理し、具体的な事例とミニワークショップを交えながら、「主体的に動く人材とチームづくり」のポイントを解説します。

第2部 質疑応答・フリーディスカッション

第1部の講演の質疑応答、参加者全員でのフリーディスカッションを通じて、「人材を支援する経営」のポイントを腹に落としてお帰りいただきます。

4つの学びのキーワード

①管理から支援への経営転換を学ぶ

人材の成長を支援する仕組みと実践方法を手に入れてください

②ミッションの理解と共感の方法を学ぶ

経営の軸であるミッションの理解と共有の方法を手に入れてください

③上司と部下の成長支援ミーティングの仕組みを学ぶ

成長を支援するミーティングの進め方を手に入れてください

④成果目標・行動目標・行動計画の組み立て方を学ぶ

3ヶ月を単位とした目標と計画の実践方法を手に入れてください

主
催

後
援



ブランディングで中小企業と地域のいまを輝かせます

株式会社 **クエストリー**

TEL: 03-5148-2508

QUESTORY <https://www.questory.co.jp>

クエストリー 検索